

ボランティアサークル紹介

第6回目

名称 リーディング・アカシア
結成 平成7年4月
会員数 9名

石岡市社会福祉協議会に所属し、同市ボランティア連絡協議会に加盟しているサークルです。

自分達の出来ることで人様のお役に立てたらと、朗読や紙芝居、歌、リズム体操を高齢者施設で、共に笑顔で楽しませていただきます。季節のものを折り込み、歌はご希望を聞いて、大きな用紙に書き、テープの伴奏か施設によってはカラオケを出して下さいます。皆様の手拍子やカステネットや鈴等で午後のひとときを陽気に興じています。

名残りを惜しんでアンコールや握手、次回のリクエストを下さいます。ありがたいの言葉や態度で、また来月も頑張る力をもらえます。



もう一つ私達が協力させて頂いている所は、精神地域活動支援センター（けやきの家）です。通所している方達と共に手内職のような作業をしたり、雑談や料理を作ることです。自立支援の為の要望に応じた調理実習をし会食を共にすることで、社会へと復帰して行きます。時にはレクリエーションで研修旅行やカラオケ、卓球やゲームをすることもあります。ちなみに昨年度は、笠間で陶芸をして、皆で批評しました。

ボランティアは仲間作りも出来充実しています。目標は10名の会員ですが人手が足りない悩みがあります。協力して下さいる方一人でも欲しい現状です。

地域の福祉、みんなで参加

平成19年度 共同募金運動実績報告

赤い羽根募金 10,993,930円

この募金は配分対象となる団体、施設等の次年度事業に要する費用の一部を補うための募金です。県内の社会福祉団体活動費・社会福祉施設整備費・地域福祉活動助成費・市町村社会福祉協議会活動費の一部及び管理運営費として使われます。

歳末たすけあい募金 4,105,420円

歳末時期に行う社会福祉活動に配分する募金です。

新たな年を迎える時期、支援を必要とする人たちが安心して暮らせるよう、主に市町村社会福祉協議会が行う歳末支援事業に使われます。

平成19年度歳末援護事業配分実績

要援護世帯	491件	3,802,000円
心身障害児世帯	40件	200,000円
交通遺児世帯	4件	44,000円
寝たきり高齢者世帯	81件	405,000円
認知症高齢者世帯	23件	115,000円
合計		4,566,000円

※不足額460,580円は昨年度剰余金より支出